

第2期伊勢市環境基本計画 施策推進確認シート

基本目標	大項目	小項目	内容	平成28年度				平成29年度					
				施策推進に係る取組内容	事業名(中事業)	決算額(千円)	事業担当課	施策推進に係る取組内容	事業名(中事業)	予算額(千円)	備考	事業担当課	
1 地球環境に配慮し、資源やエネルギーを大切にす、循環型社会のまち	1 低炭素社会づくりの推進	1 再生可能エネルギーの導入促進	太陽エネルギーなどの再生可能エネルギーの導入を推進するとともに、ごみ処理等のエネルギーの有効利用を検討します。	・てんぷら油の回収について、広報いせや講習会の場で啓発を行う。 ・回収したてんぷら油について、市内公衆浴場での重油、焚きつけ材にかわる燃料やバイオディーゼル燃料として、再利用を図る。	資源ごみ売却収入	1	清掃課	・てんぷら油の回収について、広報いせや講習会の場で啓発を行う。 ・回収したてんぷら油について、市内公衆浴場での重油、焚きつけ材にかわる燃料やバイオディーゼル燃料として、再利用を図る。	資源ごみ売却収入	1	資源ごみ売却収入予算11,324千円(内廃食用油分1千円)	清掃課	
				・太陽光発電設備の導入を支援 6万円/件	太陽光発電普及促進事業	4,960	環境課	・太陽光発電設備の導入を支援 6万円/件	太陽光発電普及促進事業	6,626	—	環境課	
		2 次世代自動車の普及促進	電気自動車等の次世代自動車の普及を進めます。	・家用自動車への依存度が高くなっており、マイカーからよりCO2排出量の少ない公共交通機関利用へのシフトを促進。 ・交通渋滞対策(パークアンドバスライド等)を進め、自動車乗車時間の減少を図り、CO2削減に寄与する。	・コミュニティバス運行事業 ・自主運行バス運行事業 ・観光交通対策特別会	700,704	交通政策課	・家用自動車への依存度が高くなっており、マイカーからよりCO2排出量の少ない公共交通機関利用へのシフトを促進。 ・交通渋滞対策(パークアンドバスライド等)を進め、自動車乗車時間の減少を図り、CO2削減に寄与する。	・コミュニティバス運行事業 ・自主運行バス運行事業 ・観光交通対策特別会計	600,327	一般財源: 88,702千円(コミバス) 8,457千円(自主運行) 501,132千円(交通特会) 国庫補助金: 2,036千円(自主運行)	交通政策課	
				電気自動車等を活用した伊勢市低炭素社会創造協議会の参画者と連携し、行動計画「おかげさまAction!」に基づく、次世代自動車の利用促進や充電設備の普及促進、EVを活用した観光キャンペーン等を実施する。	—	—	環境課	車等を活用した伊勢市低炭素社会創造協議会の参画者と連携し、行動計画「おかげさまAction!」に基づく、次世代自動車の利用促進や充電設備の普及促進、EVを活用した観光キャンペーン等を実施する。	—	—	環境課		
		3 省エネルギーの推進	省エネルギーな生活・事業活動への転換を行います。	夜間の犯罪防止のために設置している防犯灯をLED防犯灯へ取替え、LED防犯灯の設置を推進していくため、補助金・助成金を自治会等に交付する。 防犯灯を蛍光灯からLEDに切替ることで、電気代を30%程度削減し、CO2排出量を約50%削減できる。省エネルギーの推進に繋がる。	防犯灯設置等補助金	33,601	危機管理課	夜間の犯罪防止のために設置している防犯灯をLED防犯灯へ取替え、LED防犯灯の設置を推進していくため、補助金・助成金を自治会等に交付する。 防犯灯を蛍光灯からLEDに切替ることで、電気代を30~50%程度削減し、CO2排出量を約50%削減できる。省エネルギーの推進に繋がる。	防犯灯LED化推進事業	44,234	防犯灯LED化推進事業の予算額51,329千円のうち、44,234千円が、自治会で維持管理する防犯灯整備に関する補助金(蛍光灯などの修繕、電気代の補助を含む。)	危機管理課	
					・道路照明施設にLED球を設置及び取替を行う。	・交通安全施設整備事業 ・交通安全施設管理経費	1,419	維持課	・道路照明施設にLED球を設置及び取替を行う。	・交通安全施設整備事業 ・交通安全施設管理経費 ・道路維持補修経費	11,500	交通安全施設整備事業の予算額18,000千円の内1,100千円が照明灯設置対象分 ※整備事業全体として一般財源:18,000千円 交通安全施設管理経費の予算額33,630千円の内5,400千円が照明灯設置対象分 ※管理経費全体として一般財源:33,630千円 道路維持補修経費の予算額140,505千円の内5,000千円が照明灯設置対象分 ※補修経費全体として一般財源:140,505千円	維持課
									伊勢市役所本館の照明器具を全面的にLEDにする。	本庁舎改修事業	88,906	H29~H30継続費245,399,000円	管財契約課

基本 目標	大項目	小項目	内容	平成28年度				平成29年度				
				施策推進に係る取組内容	事業名(中事業)	決算額(千円)	事業担当課	施策推進に係る取組内容	事業名(中事業)	予算額(千円)	備考	事業担当課
1 地球環境に配慮し、資源やエネルギーを大切にす、循環型社会のまち	1 低炭素社会づくりの推進	3 省エネルギーの推進	省エネルギーな生活・事業活動への転換を行います。	・観光協会が行ったフォトサイクルイベントに負担金を交付	おもてなし推進事業	216	観光振興課	・観光協会が行うフォトサイクルイベントに負担金を交付する。	おもてなし推進事業	436	—	観光振興課
				・商店街が設置、維持管理する街路灯等をLED化するに当たり補助金を交付	商店街等振興対策事業	0	商工労政課	・商業団体がグリーンカーテンの設置など環境・省エネ対策事業を行うに当たり補助金を交付	商業活性化推進事業	7,850	伊勢市商業魅力アップ支援事業補助金の補助対象事業である快適環境整備事業に該当	商工労政課
				・市民向けと市職員向けにエコドライブ講習会を実施する。(市民向け3回、市職員向け3回)	エコドライブ普及推進事業	321	環境課	・市民向けと市職員向けにエコドライブ講習会を実施する。(市民向け2回、市職員向け3回)	エコドライブ普及推進事業	376	—	環境課
				・環境管理システム運用 市役所本庁舎・総合支所等における電気、燃料、用紙等の使用量抑制	—	—	環境課	・環境管理システム運用 市役所本庁舎・総合支所等における電気、燃料、用紙等の使用量抑制	—	—	—	環境課
	2 3Rの推進	1 廃棄物の発生抑制 (Reduce)	廃棄物が発生しない生活・事業活動への転換を行います。	・出前講座として、3Rに関する講座の開催を行う。	ごみ減量化容器設置補助金	1,478	清掃課	・出前講座として、3Rに関する講座の開催を行う。	ごみ減量化容器設置補助金	3,650	—	清掃課
				・ええやんか！マイバッグ(レジ袋有料化)検討会において、事業所(スーパーマーケットなど)・市民団体・市が協力して、市内スーパー等のレジ袋有料化、マイバッグの持参促進を行い、余分なレジ袋の削減に取り組む。				・ええやんか！マイバッグ(レジ袋有料化)検討会において、事業所(スーパーマーケットなど)・市民団体・市が協力して、市内スーパー等のレジ袋有料化、マイバッグの持参促進を行い、余分なレジ袋の削減に取り組む。				
		2 廃棄物の再利用 (Reuse)・再生利用 (Recycle)の推進	再使用・再生利用のしくみづくりを行い、焼却・埋立ごみの減量を図ります。	・出前講座として、3Rに関する講座の開催を行う。	再生資源回収推進事業	6,672	清掃課	・出前講座として、3Rに関する講座の開催を行う。	再生資源回収推進事業	7,509	—	清掃課
				・ごみの減量・資源化、市民の意識向上のため、自治会や子供会などの団体が行う廃品回収に対し、回収した資源の量に応じた奨励金を交付する。				・ごみの減量・資源化、市民の意識向上のため、自治会や子供会などの団体が行う廃品回収に対し、回収した資源の量に応じた奨励金を交付する。				
		3 廃棄物の適正処理	自然環境・生活環境に影響がからなような適正な処理を行います。	・出前講座として、3Rに関する講座の開催を行う。	・伊勢広域環境組合負担金(ごみ) ・不法投棄防止対策推進事業 ・ごみ減量・資源化事業一般経費	・918,022 ・192 ・805	清掃課	・出前講座として、3Rに関する講座の開催を行う。	・伊勢広域環境組合負担金(ごみ) ・不法投棄防止対策推進事業 ・ごみ減量・資源化事業一般経費	・877,103 ・257 ・988	—	清掃課
				・廃棄物の適正処理のため、伊勢広域環境組合に負担金を支出する。				・廃棄物の適正処理のため、伊勢広域環境組合に負担金を支出する。				
				・事業系一般廃棄物について、管外搬入がないかごみ搬入検査を行う。				・事業系一般廃棄物について、管外搬入がないかごみ搬入検査を行う。				
				・パトロールや看板の設置し、不法投棄の防止に係る監視および啓発を行う。				・パトロールや看板の設置し、不法投棄の防止に係る監視および啓発を行う。				
医療廃棄物の適正処理 (休日夜間応急診療所)	・医療診療所運営事業 ・歯科診療所運営事業	・37 ・9	健康課	医療廃棄物の適正処理 (休日夜間応急診療所)	・64 ・18	—	健康課					

基本目標	大項目	小項目	内容	平成28年度				平成29年度				
				施策推進に係る取組内容	事業名(中事業)	決算額(千円)	事業担当課	施策推進に係る取組内容	事業名(中事業)	予算額(千円)	備考	事業担当課
2 豊かな自然を守り、水と緑と人が共生する魅力あるまち	1 自然環境の保全	1 生物多様性の保全	動植物の生息・生育環境を保全し、生物多様性の保全に努めます。	護岸ブロックに環境保全型を使用し、植生の早期復元を図る。	—	8,797	基盤整備課	護岸ブロックに環境保全型を使用し、植生の早期復元を図る。	—	—	今後、台風等による災害が発生した際には、復旧事業の中で対応していく。	基盤整備課
				企業や住民組織等が実施する生物多様性活動や水生生物による水質調査により、身近な動植物の生息・生育状況等の環境調査を実施する。	—	—	環境課	企業や住民組織等が実施する生物多様性活動や水生生物による水質調査により、身近な動植物の生息・生育状況等の環境調査を実施する。	—	—	—	環境課
				生息状況の把握と外来生物を除去することを目的にため池の池干しを実施する。	衛生一般経費	—	環境課	生息状況の把握と外来生物を除去することを目的にため池の池干しを実施する。	衛生一般経費	50	—	環境課
		2 水環境の保全	水質汚濁の防止・改善、および良好な生活環境の確保のため、生活排水対策を推進します。	宮川本流、支流等23箇所において水質チェックを実施	宮川流域連携事業負担金	700	企画調整課	宮川本流、支流等23箇所において水質チェックを実施	宮川流域連携事業負担金	700	左記予算額は、宮川流域ルネッサンス協議会への負担金	企画調整課
				伊勢市の公共用水域(河川・海域)における水質の現状値を分析して生活排水対策の資料とする。	調査事業	2,787	環境課	伊勢市の公共用水域(河川・海域)における水質の現状値を分析して生活排水対策の資料とする。	調査事業	3,059	—	環境課
				河川堤防法面の除草等を行う。	河川維持補修経費	19,279	維持課	河川堤防法面の除草等を行う。	河川維持補修経費	20,000	河川維持補修経費の予算額41,900千円のうち、20,000千円が河川堤防法面除草対象分 ※事業全体として一般財源:41,900千円	維持課
				下水道事業計画区域内の整備を進め、普及率の向上を図る。	・流域関連公共下水道補助事業費 ・流域関連公共下水道単独事業費	2,591,470	上下水道総務課	下水道事業計画区域内の整備を進め、普及率の向上を図る。	・流域関連公共下水道補助事業費 ・流域関連公共下水道単独事業費	4,169,444	—	上下水道総務課
				浄化槽の設置に対して補助金を交付する。	合併処理浄化槽設置整備事業補助金	85,455	環境課	浄化槽の設置に対して補助金を交付する。	合併処理浄化槽整備事業補助金	91,591	—	環境課
				環境に配慮した食生活の大切さを学ぶことを目的に伊勢市環境会議が東邦ガス㈱と連携してエコ・クッキングを開催する。	生活排水対策事業	—	環境課	環境に配慮した食生活の大切さを学ぶことを目的に伊勢市環境会議が東邦ガス㈱と連携してエコ・クッキングを開催する。	生活排水対策事業	—	—	環境課
				宮川本流、支流等23箇所において水質チェックを実施	宮川流域連携事業負担金	700	企画調整課	川などの自然や地域の文化、歴史を体験すると共に、上中下流の子どもたちの交流を目的とした「宮川流域子ども川サミット」や自然を身近なものと感じてもらうために、親子で昔ながらの川遊びを体験する「宮川親子デイキャンプ」を実施。	宮川流域連携事業負担金	700	左記予算額は、宮川流域ルネッサンス協議会への負担金	企画調整課
	3 自然とのふれあいの増進	自然を満喫し、また、自然環境保全の意識を醸成するため、自然とふれあう機会や環境の整備を行います。	・伊勢市環境会議が主催する勢田川七ツ大そうじにおいて勢田川沿岸を清掃する。	生活排水対策事業	—	環境課	・伊勢市環境会議が主催する勢田川七ツ大そうじにおいて勢田川沿岸を清掃する。	生活排水対策啓発事業	220	—	環境課	
			・伊勢市環境会議が主催する水生生物による水質調査といった自然とふれあえる野外環境学習を小学生を対象として実施する。	—	—	—	・伊勢市環境会議が主催する水生生物による水質調査といった自然とふれあえる野外環境学習を小学生を対象として実施する。	—	—	—		
			・伊勢志摩国立公園自然ふれあい推進協議会等に負担金を交付。	広域連携事業	1,233	観光振興課	・伊勢志摩国立公園自然ふれあい推進協議会等に負担金を交付	広域連携事業	1,253	—	観光振興課	
	2 公益的機能の保全	1 森林環境の保全	森林の有する公益的機能(水源のかん養、自然災害の防止等)を発揮できるよう、適切な森林管理を推進します。	・間伐による森林の適正管理	環境保全林整備事業	1,071	農林水産課	・間伐による森林の適正管理	環境保全林整備事業	1,000	一般財源:1,000千円	農林水産課
				・農業・農村地域における草刈りや・泥上げ等の共同活動や景観形成作物の植栽等の農村環境活動等に対し活動を行っている地域で設立した活動組織に対し支援を行う。	多面的機能支払交付金事業	137,778	農林水産課	・農業・農村地域における草刈りや・泥上げ等の共同活動や景観形成作物の植栽等の農村環境活動等に対し活動を行っている地域で設立した活動組織に対し支援を行う。	多面的機能支払交付金事業	125,909	一般財源:30,686千円 多面的機能支払推進交付金:3,187千円 多面的機能支払交付金:92,036千円	農林水産課
		3 沿岸海域環境の保全	沿岸海域の有する公益的機能(水循環、沿岸景観形成、海洋文化醸成)を発揮できるよう、沿岸海域環境の保全を図ります。	・漁業者とともに干潟の環境改善を行う。	干潟等保全活動支援事業	652	農林水産課	・漁業者とともに干潟の環境改善を行う	干潟等保全活動支援事業	777	一般財源:677千円 水産多面的機能発揮対策運営交付金:100千円	農林水産課
				・海水浴場期間前に二見旅館組合主催の二見浦海岸清掃に参加。	—	—	観光振興課	・海水浴場期間前に二見町旅館組合主催の二見浦海岸清掃に参加する。	—	—	—	観光振興課

基本目標	大項目	小項目	内容	平成28年度				平成29年度				
				施策推進に係る取組内容	事業名(中事業)	決算額(千円)	事業担当課	施策推進に係る取組内容	事業名(中事業)	予算額(千円)	備考	事業担当課
3 歴史・文化の薫る、快適に暮らせるまち	1 都市・快適環境の向上	1 住環境の向上	騒音・振動、悪臭等の公害や、近年増加している空き家などが適正に管理され、安心安全で快適な住環境の実現を目指します。	・空家等対策計画の策定 空家調査の結果を踏まえ、「空家等対策計画」を28年度末に策定する。また、計画については、設置する協議会に諮り策定する。	空家等対策事業	74	建築住宅課	伊勢市空家等対策計画に基づき、空家所有者等に適正な管理を求めていく。また、空家バンクを創設するとともに、県外からの移住を促進し、市内空家の利活用を推進していく。	空家等対策事業	10,699	一般財源: 10,699千円	建築住宅課
				伊勢市内の自動車騒音や環境騒音・振動、悪臭の環境測定を実施して、基準値を超えていれば道路管理者等へ改善要請を行う。	調査事業	734	環境課	伊勢市内の自動車騒音や環境騒音・振動、悪臭の環境測定を実施し、基準値を超えていれば道路管理者等へ改善要請を行う。	調査事業	893	—	環境課
				バリアフリー観光を実現するために、伊勢志摩バリアフリーツアーセンター等が設立したおもてなしヘルパー推進会議に負担金を支出する。	バリアフリー観光向上事業	3,121	観光振興課	バリアフリー観光を実現するために、伊勢志摩バリアフリーツアーセンター等、関係6団体で設立した「伊勢おもてなしヘルパー推進会議」に参画し、伊勢神宮内宮での参拝サービス構築を行った。	バリアフリー観光向上事業	1,207	—	観光振興課
		2 バリアフリー・ユニバーサルデザインの推進	バリアフリー、ユニバーサルデザインを推進し、誰もが快適に生活できるまちの実現を目指します。	市の公園施設において、出入口やトイレのユニバーサルデザイン及びバリアフリー化の整備を図る。	・公園整備事業(防災・安全交付金)	27,617,560	基盤整備課	—	—	—	—	基盤整備課
				伊勢市役所本館の改修において、ユニバーサルデザイン及びバリアフリー化の整備を図る。	—	—	—	伊勢市役所本館の改修において、ユニバーサルデザイン及びバリアフリー化の整備を図る。	本庁舎改修事業	592,380	H29～H30継続費 1,264,410,000円	管財契約課
				公園緑地の修繕、清掃、除草、剪定、消毒等を行う。	都市施設維持管理経費	154,489	維持課	公園緑地の修繕、清掃、除草、剪定、消毒等を行う。	都市施設維持管理経費	180,949	都市施設維持管理経費の予算額185,539千円のうち146,414千円が公園緑地の修繕等対象分 ※事業全体として 一般財源:184,140千円 県費:339千円 その他:1,060千円	維持課
		3 美しく潤いのある空間づくり	生活者も来訪者も快適に過ごせる地域の環境美化、衛生環境の向上に努めます。	・伊勢市を美しくする条例の周知と市民の環境美化意識の高揚を図ることで、きれいなまちづくりを推進するため、毎年行っているごみゼロ早朝清掃を伊勢志摩サミット開催に係るイベントと兼ねて行う。 ・広報いせや出前講座及び看板の設置にて、空き缶やたばこの吸殻のポイ捨て防止についての啓発を行う。	きれいなまちづくり推進事業	8	清掃課	・伊勢市を美しくする条例の周知と市民の環境美化意識の高揚を図ることで、きれいなまちづくりを推進するため、毎年行っているごみゼロ早朝清掃を伊勢志摩サミット開催に係るイベントと兼ねて行う。 ・広報いせや出前講座及び看板の設置にて、空き缶やたばこの吸殻のポイ捨て防止についての啓発を行う。	きれいなまちづくり推進事業	5	予算額287千円(内ごみゼロ清掃5千円)	清掃課
				・狂犬病予防集合注射案内時および動物愛護週間時の広報いせを活用したペットの飼い方マナー啓発 ・犬猫不妊手術を行った飼い主に助成金を交付	・狂犬病予防事業 ・犬猫不妊手術等補助金	・1239 ・2080	環境課	・狂犬病予防集合注射案内時および動物愛護週間時の広報いせを活用したペットの飼い方マナー啓発 ・犬猫不妊手術を行った飼い主に助成金を交付	・狂犬病予防事業 ・犬猫不妊手術等補助金	・1469 ・2325	—	環境課
				・環境フェア等にて、伊勢の環境文化の発信を行う。 ・三重県のモデル事業として取り組む電気自動車等を活用した取組を県のネットワーク会議を通じて県内他の市町へ情報発信を行う。	—	—	環境課	・環境フェア等にて、伊勢の環境文化の発信を行う。 ・三重県のモデル事業として取り組む電気自動車等を活用した取組を県のネットワーク会議を通じて県内他の市町へ情報発信を行う。	—	—	—	環境課
	2 歴史的・文化的環境の保全	1 伊勢の環境文化の保全	伊勢のまちで醸成された環境文化を保全・発信します。	「伊勢市景観計画」に定める景観形成基準に基づく指導 ・内宮おほらい町地区と二見町茶屋地区において、建築物の建築等又は工作物の建設等で、伊勢市景観計画に定める重点地区景観形成基準に適合した事業に補助金を交付 ・景観の絵画及び写真のコンクールの実施により、市民に対し良好な景観形成のための意識啓発	#REF!	1,436	都市計画課	「伊勢市景観計画」に定める景観形成基準に基づく指導 ・伊勢市景観計画を変更し、河崎地区を重点地区に指定及び太陽光発電施設を届出対象工作物に追加 ・内宮おほらい町地区と二見町茶屋地区及び河崎地区において、建築物の建築等又は工作物の建設等で、伊勢市景観計画に定める重点地区景観形成基準に適合した事業に補助金を交付 ・景観の絵画及び写真のコンクールの実施により、市民に対し良好な景観形成のための意識啓発	景観形成推進事業	10,923	一般財源: 923千円 国庫補助金: 5,000千円 景観形成基金繰入金: 5,000千円	都市計画課
				—	—	—	観光振興課	—	—	—	—	
		3 伊勢の環境文化を伝えるおもてなし	伊勢市を訪れた人が、伊勢市の環境に配慮したライフスタイルを地元で持ち帰り、実践してもらえるようなおもてなしを推進します。	市民参加による「花のまちづくり」の推進 ・市民が公共用地の花壇等に四季折々の植栽を行う。	都市施設維持管理経費	4,257	維持課	市民参加による「花のまちづくり」の推進 ・市民が公共用地の花壇等に四季折々の植栽を行う。	都市施設維持管理経費	4,590	都市施設維持管理経費の予算額185,539千円のうち4,590千円が市民参加による「花のまちづくり」の推進対象分	維持課
				市民参加による「花のまちづくり」の推進(サミット関係) ・サミット歓迎のため、公共用地の花壇等に季節の花の植栽を行う。	都市施設維持管理経費	1,661	維持課	—	—	事業未実施	維持課	

基本目標	大項目	小項目	内容	平成28年度				平成29年度					
				施策推進に係る取組内容	事業名(中事業)	決算額(千円)	事業担当課	施策推進に係る取組内容	事業名(中事業)	予算額(千円)	備考	事業担当課	
4 協働でつくる、人と環境にやさしいまち	1 環境教育・環境学習の充実	1 ESDに基づく環境教育・学習の充実	ESDの視点に基づき、学校や地域・社会での環境教育・環境学習の充実を図ります。	・全小中学校による学校環境デー(6月5日)の取組 ・環境教育、環境保全の取組、環境集会、環境ウォークラリーの実施 ・省エネルギーの取組(節電・節水の推奨、緑化活動) ・リサイクル活動のためのアルミ缶回収の実施 ・学校、地域ごとの浜清掃、河川清掃の実施 ・環境保全活動に取り組む地域企業の出前講座等の活用 ・伊勢市環境会議による出前講座の実施 ・絶滅危惧1B類ヒスマイトンボの学習と生息地の保護活動 ・松林保全のための植樹活動	—	—	学校教育課	・全小中学校による学校環境デー(6月5日)の取組 ・環境教育、環境保全の取組、環境集会、環境ウォークラリーの実施 ・省エネルギーの取組(節電・節水の推奨、緑化活動) ・リサイクル活動のためのアルミ缶回収の実施 ・学校、地域ごとの浜清掃、河川清掃の実施 ・環境保全活動に取り組む地域企業の出前講座等の活用 ・伊勢市環境会議による出前講座の実施 ・絶滅危惧1B類ヒスマイトンボの学習と生息地の保護活動 ・松林保全のための植樹活動	—	—	—	—	学校教育課
				・「伊勢市環境会議」の主催で、3Rの推進及び不法投棄防止を目的に、市内小中学校を対象に「ごみゼロポスター」の募集を行う。 ・小学校の社会学習として、ごみの分別・3Rの推進の説明やバックカー車による収集の体験等を行う出前講座を実施する。	きれいなまちづくり推進事業	163	清掃課	・「伊勢市環境会議」の主催で、3Rの推進及び不法投棄防止を目的に、市内小中学校を対象に「ごみゼロポスター」の募集を行う。 ・小学校の社会学習として、ごみの分別・3Rの推進の説明やバックカー車による収集の体験等を行う出前講座を実施する。	きれいなまちづくり推進事業	212	予算額287千円(内ポスターコンクール212千円)	—	清掃課
				・環境保全活動に取り組む地域企業の出前講座等の活用 ・太陽光発電のしくみの学習、河川環境の保全活動など ・伊勢市環境会議による出前講座の実施	—	—	学校教育課	・環境保全活動に取り組む地域企業の出前講座等の活用 ・太陽光発電のしくみの学習、河川環境の保全活動など ・伊勢市環境会議による出前講座の実施	—	—	—	—	学校教育課
		民間事業者や大学と連携し、小中学生を対象に環境教育の出前講座等を実施する。	環境教育推進事業	200	環境課	民間事業者や大学と連携し、小中学生を対象に環境教育の出前講座等を実施する。	環境教育推進事業	200	—	—	環境課		
		民間事業者と連携し、小学生を対象にキッズISO14000プログラムを実施し、家庭において環境に配慮した生活スタイルを実践いただく。	—	—	環境課	民間事業者と連携し、小学生を対象にキッズISO14000プログラムを実施し、家庭において環境に配慮した生活スタイルを実践いただく。	—	—	—	—	環境課		
		伊勢市産業支援センターにおいて、市内事業者に向け、環境マネジメントシステムに関するセミナー等の情報発信を行う。	—	—	商工労政課	伊勢市産業支援センターにおいて、市内事業者に向け、環境マネジメントシステムに関するセミナー等の情報発信を行う。	—	—	—	事業未実施	商工労政課		
	2 環境保全活動の推進	1 市民・団体による環境保全活動の推進	市民一人ひとりが環境に配慮した暮らしを実践し、また、地域やグループにより環境活動の推進を図ります。	民間事業者と連携し、小学生を対象にキッズISO14000プログラムを実施し、家庭において環境に配慮した生活スタイルを実践いただく。	—	—	環境課	民間事業者と連携し、小学生を対象にキッズISO14000プログラムを実施し、家庭において環境に配慮した生活スタイルを実践いただく。	—	—	—	—	環境課
				企業・住民組織等が実施する生物多様性活動や清掃活動に参加・協力し、地域活動等への協力を推進する。	—	—	環境課	企業・住民組織等が実施する生物多様性活動や清掃活動に参加・協力し、地域活動等への協力を推進する。	—	—	—	—	環境課
				伊勢市環境会議に、環境啓発に係る事業実施のための負担金を支出し、活動を推進する。 ・きれいなまちづくり推進事業 ・生活排水対策事業 ・衛生一般経費	・きれいなまちづくり推進事業 ・生活排水対策事業 ・衛生一般経費	・234 ・336 ・31	清掃課 環境課	伊勢市環境会議に、環境啓発に係る事業実施のための負担金を支出し、活動を推進する。 ・きれいなまちづくり推進事業 ・生活排水対策事業 ・衛生一般経費	・287 ・333 ・51	—	—	—	清掃課 環境課
		環境フェアの開催 市内の環境団体・事業者等により、環境取組の紹介や啓発活動を行う。 ※伊勢志摩国立公園指定70周年記念事業として開催予定	環境フェア等開催事業	819	環境課	環境フェアの開催 市内の環境団体・事業者等により、環境取組の紹介や啓発活動を行う。	環境フェア等開催事業	975	—	—	環境課		
		伊勢志摩サミットおもてなし会議(市民・事業者と連携)によるクリーンアップ活動の実施	—	—	商工労政課	伊勢志摩サミットおもてなし会議(市民・事業者と連携)によるクリーンアップ活動の実施	—	—	—	事業未実施	商工労政課		
		キャンドルナイト伊勢の開催 親水機会の提供、河川浄化啓発等のため、勢田川沿岸にキャンドル(約1万個)を灯す。	—	—	環境課	キャンドルナイト伊勢の開催 親水機会の提供、河川浄化啓発等のため、勢田川沿岸にキャンドル(約1万個)を灯す。	—	—	—	事業未実施	環境課		
	3 環境情報の受発信の強化	1 環境情報の収集・分析	伊勢市の環境に関する情報やデータを収集・把握するとともに、現況や今後の展望についての分析を行います。	伊勢商工会議所環境委員会と連携し、環境に関する情報の共有等を行う。	—	—	環境課	伊勢商工会議所環境委員会と連携し、環境に関する情報の共有等を行う。	—	—	—	—	環境課
				生物多様性に関する研修への参加により職員の人材育成及び他機関の情報収集及び連携を図る。	衛生一般経費	4	環境課	生物多様性に関する研修への参加により職員の人材育成及び他機関の情報収集及び連携を図る。	衛生一般経費	17	—	—	環境課
2 環境情報の発信・活用		市民や事業者が理解、利用しやすいよう、環境情報を発信するとともに、活用方法を検討します。	—	—	環境課	・市HP・広報いせ等を活用し、情報発信の強化を行う。 ・環境フェア等の市内イベントにおいて環境啓発・情報発信等を行う。	—	—	—	—	環境課		